

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。

取付工事は、必ず電気工事店へご依頼ください。

この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460

札幌営業所 : 011-824-5051

仙台営業所 : 022-283-3401

名古屋営業所 : 052-322-2861

大阪営業所 : 06-6338-1081

福岡営業所 : 092-471-8075

安全上の注意



警告



- 取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 調光器の隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。



- 調光器の分解、改造は絶対にしないでください。故障、感電、火災の原因となります。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。



注意

- 取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は、法で禁じられています。素人工事をおこないますと、感電、火災の原因となることがあります。
- 電源電圧は、AC100V±6%以内で使用してください。蛍光灯やLEDランプまたはLEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、調光器の故障の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど）で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、調光器に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 電線の接続点や調光器の口出線には、張力を加えないでください。ランプの不点灯、漏電、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下によるケガ、故障、火災の原因となることがあります。
- 調光器の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し故障、感電、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。蛍光灯やLEDランプまたはLEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、調光器の故障の原因となることがあります。
- 長時間消灯する際は、本体のスイッチでおこなってください。ロータリーツマミでは電源がOFFになりません。尚、本体のスイッチで高頻度の点滅をしますとランプが短寿命になります。1日3回程度としてください。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、ランプの光が入らないよう配慮してください。
- シームレスラインを使用する場合、明るさを下限レベルまで調光させていくと消灯寸前の付近では蛍光灯の放電が不安定となるため、チラツキとして感じる場合があります。

- 接続する電線は取扱説明書にしたがって使用してください。
- PDC1500の調光信号線は短絡しないで下さい。故障の原因となることがあります。
- 蛍光灯の寿命末期の場合は、不点灯や点滅を繰り返すことがあります。早期に蛍光灯の交換をお願いします。
- 電線が調光器ケースの端子に触れないよう余裕を持たせてください。ケースの端部で絶縁被覆を傷つけ、絶縁破壊により漏電、感電の原因となることがあります。
- 調光器を2台以上並べて設置する場合は、相互の熱影響を受けますので、上下方向100mm以上、左右方向50mm以上離してください。
- シームレスライン照明器具調光型のFPタイプは、スムーズに調光出来るようにする為、常にランプフィラメントを予熱しています。ロータリーツマミで消灯させてもランプ両端のフィラメント部分がわずかに明るくなりますが異常ではありません。長時間ご使用にならない場合は、必ずスイッチを切ってください。

保守・点検

- 照明器具および関連部品（直流電源装置、ランプ、モジュール含む）には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
※LED光源は寿命がきてても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

調光設備の設計・施工上のご注意

弊社調光システムを正しくご使用いただくため以下のことをお守りください。

- 調光器は定格容量以下で使用してください。
- 電源から調光器への配線および調光器から器具への負荷出力配線には、VVVF、IVのφ2.0を使用してください。
- 調光信号線にはCPEV線φ0.9×1ベアまたはφ1.2×1ベアを総配線長100m以内で使用してください。
- 施工の際は電気設備技術基準の解釈第185条に準じておこなってください。
- 電源変圧器は調光専用変圧器としてください。
動力用と兼用すると電圧変動の影響を受けやすく、また、音響用と兼用すると雑音(ノイズ)の影響を受け照明負荷のチラツキの原因となります。(同一変圧器系に大容量の位相制御負荷があると、高調波や電源歪みが発生し、照明負荷のチラツキの原因となります。)

- 変圧器容量の概算容量は下式でもとめられます。なお、10kVA以上の場合は別専用変圧器として増設してください。
変圧器容量=総負荷設備容量×需要率×余裕率
総負荷設備容量とは照明負荷容量の合計値。需要率は0.7～0.8。余裕率は1.1～1.2が一般的な値ですが出来る限り大きい容量の変圧器を使用してください。
- 白熱灯の電源は、別系統からとってください。チラツキの原因となります。
- 電源は中性線(N相)を持った以下の方式をご使用ください。
単相3線式/単相2線式/三相4線式
- この他、工事上の制約がありますので、取り付けに際しては電気設備技術基準に準じて施工してください。

取付方法

1. アウトレットボックスの埋め込み

PDC1500を取り付けるために中型四角アウトレットボックス深型と中型四角スイッチカバー（2コ用13ミリカバー）の組み合わせで壁に埋め込んでください。樹脂製ボックスは放熱が悪いので、金属製ボックスをご使用ください。

2. 電源および器具への配線と結線

口出線を化粧パネル枠に通し、本体銘板の配線図にしたがって結線をおこなってください。

※口出線を電源線に接続する場合は必ずアウトレットボックスをご使用ください。

3. 本体の取り付け

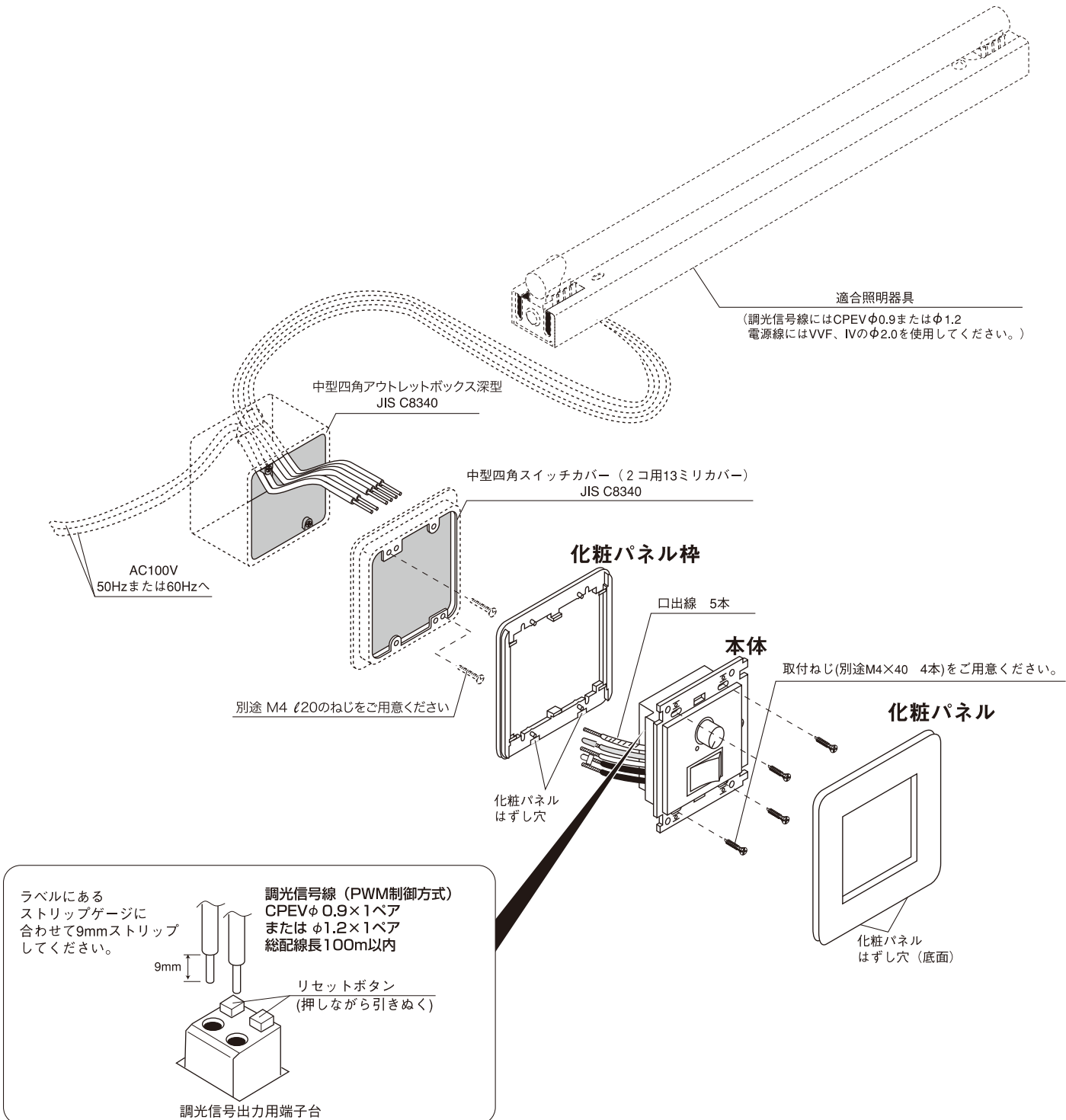
化粧パネル枠を化粧パネルはずし穴を下にして本体に取り付け、取付ねじ4本で本体ごと固定してください。

化粧パネルは化粧パネルはずし穴を下にして本体に取り付けてください。

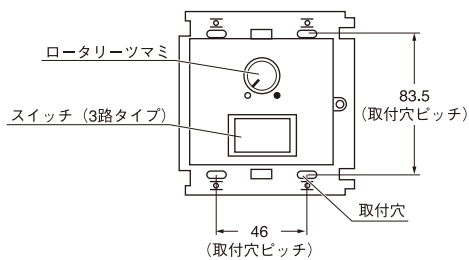
4. 電源の供給

全ての作業が終わりましたら電源を入れ、ランプ、LEDランプ、LEDモジュールが点灯・調光することを確認してください。

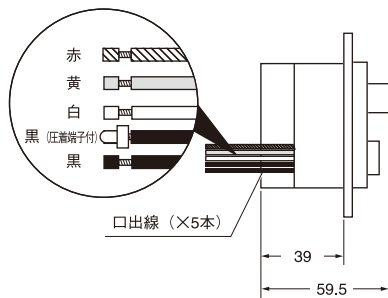
注意：調光器は入力電圧100V以外では使用しないでください。



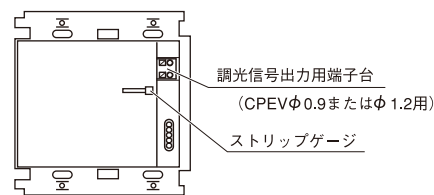
各部の名称と外形寸法



本体 (正面)

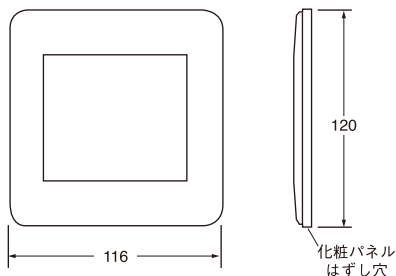


本体 (側面)



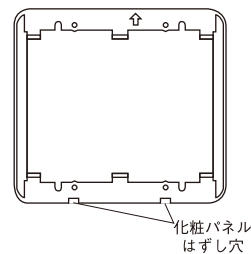
本体 (裏面)

単位：mm



化粧パネル

単位：mm



化粧パネル枠

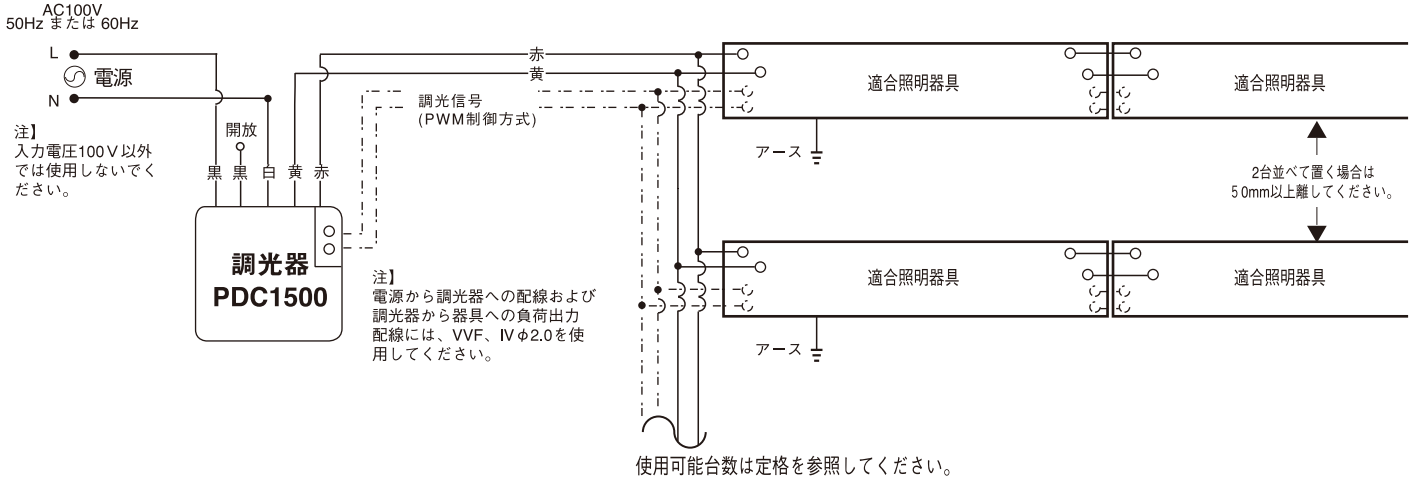
定格

形式	入力電圧 AC(V)	周波数 (Hz)	定格容量 (A)	本体質量 (Kg)	適合照明器具等	使用可能台数
PDC1500	100	50/60	15	0.35	SA-LED2-○○○○FPL HAS-LED○○○○FPL SC3-LED○○○○APD SCF-LED○○○○APD HA-LEDN○○○○FPL HA-LEDW○○○○FPL	25灯まで
					SAL-D2-○○○○FP	25灯まで
					ELD2425HD ELD2435HFD	25灯まで
					PDD150-24	5台まで※1

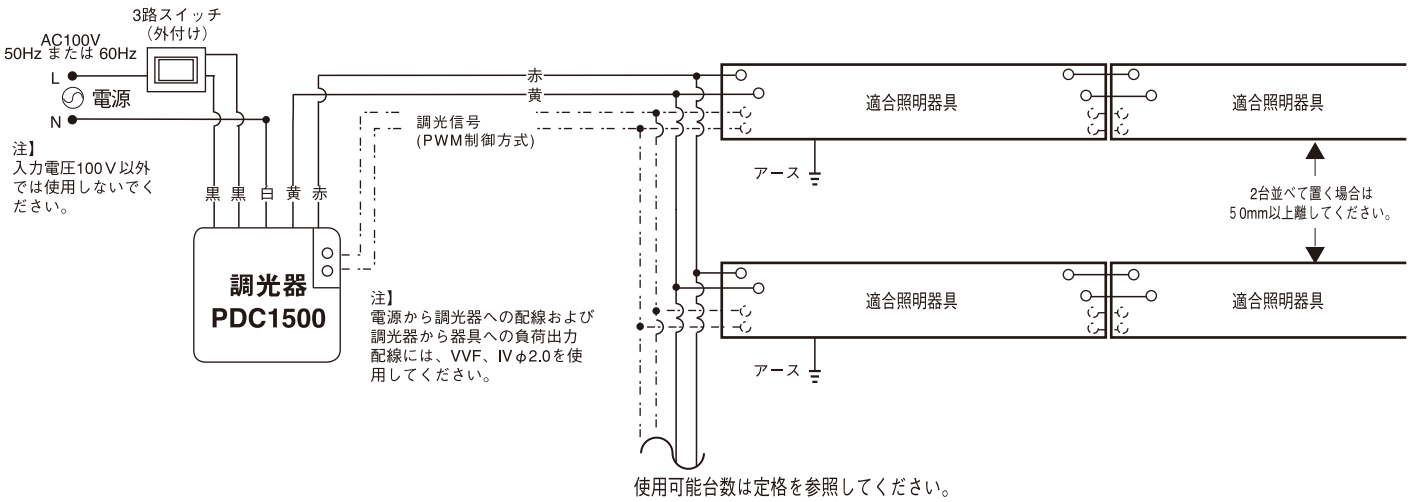
※1 直流電源装置 ELD24150H との組み合わせで使用。
 ・適合照明器具等の詳細については各製品の取扱説明書をご参照ください。
 ・適合照明器具等は 2016 年 1 月現在のものです。適合照明器具等については総合カタログ、納入仕様図面等をあわせてご参照ください。
 【注意】入力電圧 100V 以外では使用しないでください。

結線図

●本体スイッチのみを使用する場合



●3路スイッチ(別売)を使用する場合



良好な調光をおこなうための適合照明器具の組み合わせ

適合照明器具の組合せ例		調光具合	
同一機種 同一長さの 適合照明器具	調光器 → SA-LED2-1500FPL → SA-LED2-1500FPL	○	良好な調光がおこなえます。
同一機種 長さの異なる 適合照明器具	調光器 → SA-LED2-1500FPL → SA-LED2-550FPL	○	良好な調光がおこなえます。
異なる機種 同一長さの 適合照明器具	調光器 → HAS-LED1500FPL → SA-LED2-1500FPL → SAL-D2-1500FP	×	明るさに差がでます。 チラツキが発生する場合があります。
異なる機種 長さの異なる 適合照明器具	調光器 → HAS-LED1500FPL → HA-LED1500FPL → SA-LED2-1000FP	×	明るさに差がでます。 チラツキが発生する場合があります。

《誤配線の場合は次の現象が発生しやすくなります。》

- ・調光できない。
- ・ランプの両端がすぐ黒くなる。
- ・調光器・照明器具の故障。